

第 56 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会
日本薬学会

協賛 有機合成化学協会

会期 9月9日(水) 13時～18時35分、
9月10日(木) 9時～18時35分、
9月11日(金) 9時～16時25分

会場 同志社大学今出川キャンパス
(京都市上京区今出川通り烏丸東入)
口頭発表会場：寒梅館ハーディーホール
ショートトーク会場
P2A, P3A：至誠館 S22号室,
P2B, P3B：至誠館 S32号室,
P2C, P3C：明德館 M1号室
ポスター会場：寒梅館クローバーホール

交通 (1) 〇地下鉄「今出川」駅から徒歩1分、
(2) 京阪「出町柳」駅から徒歩15分

参加登録予約申込締切 8月17日(月)
予稿集発行日 8月25日(火)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能、
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式 口頭発表：講演 14分・討論 5分、
ポスター・ショートトーク：
10時30分～12時・講演 1分50秒、
ポスター発表：12時5分～13時35分

第1日目 [9月9日(水)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 松尾 司 (13:00～14:20)

- O1-01 マイクロフローシステムを用いた不安定アリールリチウム種の発生・反応(京大院工) 〇永木 愛一郎・金 ヒジシ・高林 尚史・富田 裕・臼谷 弘次・吉田 潤一
- O1-02 “分子もつれ”を基盤とした触媒膜導入型マイクロデバイスの創製(理研・分子所・総研大) 山田 陽一・〇渡部 敏裕・福山 尚志・別府 朋彦・鳥居 薫・魚住 泰広
- O1-03 臭化インジウム、アルキンとケテンシリルアセタールを用いた位置・立体選択的なアルケニルインジウムの合成(阪大院工) 〇西本 能弘・安田 誠・馬場 章夫
- O1-04 アミノ有機ボラン錯体を用いる新しい酸-塩基複合型触媒反応の開発(名大院理・高等研究院) 〇大石 俊輔・野依 良治・斎藤 進

座長 斎藤 進 (14:25～15:45)

- O1-05 タンタル2核ヒドリド錯体による一酸化炭素の還元的カップリング反応(東工大院理) 〇川口 博之・渡邊 孝仁・石田 豊・松尾 司
- O1-06 ロタキサン触媒：軸上での選択的連続環化とその応用(東工大院理工) 〇小山 靖人・宮川 賀仁・渡辺 将浩・川崎 あゆみ・松山 剛知・古荘 義雄・高田 十志和
- O1-07 嵩高い Rind 基によって保護された新奇なホウ素-水素化合物(理研基幹研) 〇庄子 良晃・松尾 司・橋爪 大輔・笹野 博之・田中 一義・玉尾 皓平
- O1-08 ジアルコキシシランの不斉求核置換反応を基盤と

するキラルシラノールのエナンチオ選択的不斉合成(九大先導研・東工大院理工) 〇井川 和宣・高田 純子・下野 智弘・友岡 克彦

座長 杉野目 道紀 (15:50～17:10)

- O1-09 ベンゾ[b]シロール誘導体の合成、物性および応用(東大院理・JST, ERATO) 〇イリエシュ ラウレアン・辻 勇人・佐藤 佳晴・中村 栄一
- O1-10 面不斉メタロセニルホスフィン類の触媒的不斉合成(北大触セ・愛教大) 〇小笠原 正道・渡邊 進・中島 清彦・高橋 保
- O1-11 レニウム触媒による活性メチレン化合物とアレンとの反応(岡山大院自然) 〇國信 洋一郎・ユダ サルブリマ・山下 庄広・高井 和彦
- O1-12 ニッケル触媒による単純アルケンのエノンへの直接共役付加(阪大院工) 〇生越 専介・端場 俊文・西村 章・大橋 理人

座長 辻 勇人 (17:15～18:35)

- O1-13 逐次的C-Hアリール化によるテトラアリールチオフェンのプログラム合成(名大院理) 〇柳澤 周一・植田 桐加・関澤 裕美・伊丹 健一郎
- O1-14 光学活性な第二級有機ホウ酸エステル類とハロゲン化アリール類とのパラジウム触媒による立体保持クロスカップリング反応(クィーンズ大) 〇今尾 太輔・グラスプール ベン, W・ラベルジュ ヴェロニク, S・ホーランド エイミー, M・クラッデン キャスリーン, M
- O1-15 イソインドリンのパラジウム触媒脱水素化/C-Hボリル化による1-ボリルイソインドールの合成(京大院工) 〇大村 智通・木嶋 昭仁・杉野目 道紀
- O1-16 パラジウム錯体-ホスフィン酸系触媒を用いるジフェニルホスフィンオキシドとジエン化合物との付加環化反応：反応の一般化と水素結合性中間体のモデル錯体の単離(東工大資源研) 〇金田 純・田中 正人

第2日目 [9月10日(木)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 大井 秀一 (9:00～10:20)

- O2-01 遷移金属触媒を用いたチオエステルおよびイミンスルフィドの炭素-硫黄結合のアルキンへの挿入反応(阪大院工) 〇南 安規・国安 均・宮藤 聖・神戸 宣明
- O2-02 穏和な条件下における白金触媒を用いたアリールアルコール類の直接的アミノ化反応(阪大院基礎工) 〇大嶋 孝志・宮本 佳季・一法師 純司・中原 靖人・宇都宮 賢・真島 和志
- O2-03 白金触媒を用いたアレニルシリルエーテルとビニルエーテルとの分子間3+2付加環化反応(東工大院理工) 〇海老澤 雅・舟見 英哲・草間 博之・岩澤 伸治
- O2-04 イリジウム触媒を用いる酸塩化物の末端アルキンへの付加反応(京大院工) 〇岩井 智弘・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

ポスター・ショートトーク

P2A会場 至誠館 S22号室

座長 草間 博之 (10:30～11:34)

- P2A-01 パラジウム触媒によるホルムアミドとアルキンからの共役アミド類の合成(京大院工) 〇片渕 優子・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之
- P2A-02 ヒドロキシアパタイト固定化パラジウム触媒を

- 用いる鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (上智大理工) ○長南 紫織・杉岡 裕・増山 芳郎
- P2A-03 新規NCNピンサー型キラルビスイミダゾリン配位子を有するPd(II)錯体の合成と不斉反応への応用 (名大院工) ○辻 幸太郎・中村 優子・中村 修一・柴田 哲男・融 健
- P2A-04 パラジウム触媒を用いた共役ジェンによるインドールの求電子的アリル化反応 (長崎大院生産科学・長崎大工) ○山口 祐未・遠山 佳津実・河野 智彦・木村 正成
- P2A-05 γ -メチリデン- δ -バレロラクトン:パラジウム触媒による環化付加反応における新規反応剤 (京大院理) ○新谷 亮・朴 昭映・村上 正鷹・白水 文貴・林 民生
- P2A-06 遷移金属触媒による2-(アルキニル)アリールイソシアナートと求核剤との環化反応を利用した3-アルキリデンオキシインドールの立体選択的合成法の開発 (京大院工) ○豊島 武春・小澤 治・高橋 雄介・伊藤 吉輝・三浦 智也・村上 正浩
- P2A-07 パラジウム-銅二核錯体触媒を用いたヨウ化アリールのアミノ化反応 (静岡大理・東北大院工) ○塚田 直史・高橋 総子・大西 希・松本 直樹・井上 祥雄
- P2A-08 パラジウム触媒による芳香族アミンのオレフィンへの選択的付加反応 (阪府大院工) ○山口 幸太郎・園田 素啓・船ヶ山 勝也・小川 昭弥
- P2A-09 パラジウム触媒によるハロゲン化アリールとアリールアルコールあるいはアリールアミンの反応を用いる三員環の合成 (京大院工) ○林 沙悠梨・依光 英樹・大嶋 幸一郎
- P2A-10 トランス配位型二座配位子を利用したCu-free菌頭反応 (阪府大院工) ○跡部 真吾・園田 素啓・小川 昭弥
- P2A-11 パラジウム触媒を用いたカルボニル化合物の β 位における形式的アミノ化および酸化反応 (九大院理) ○上野 聡・前田 涼平・桑野 良一
- P2A-12 パラジウム錯体による非共役ジェンおよびシクロオレフィンの高立体選択的異性化重合 (東工大資源研) ○岡田 健史・竹内 大介・小坂田 耕太郎
- P2A-13 パラジウム触媒による α -キシリレン等価体とイミンとの[4+2]環化付加反応 (九大院理) ○大坪 雅和・上野 聡・桑野 良一
- P2A-14 ヨウ化アリール、内部アルキン、アルキニルシランからのエンイン類の一段階合成 (東理大理工) 坂井 教郎・○小松 亮介・内田 直樹・小中原 猛雄
- P2A-15 [12]シクロパラフェニレンの合成 (名大院理) ○大町 遼・鷹羽 裕子・山本 洋輔・ブッフア ジョン・伊丹 健一郎
- P2A-16 スピロビスイソオキサゾリン配位子を用いるエナンチオ選択的Pd(II)/Pd(IV)触媒反応 (阪大産研) ○竹中 和浩・箱井 雄太郎・橋本 慎太郎・滝澤 忍・笹井 宏明
- P2A-17 ビビリジル系配位子-パラジウム錯体による複素環化合物のC-H直接アリール化(岐阜大工)○山口 英士・芝原 文利・村井 利昭
- P2A-18 パラジウム触媒を用いた C-H 官能基化を利用する新規複素環化合物構築法の開発 (東北大院薬) ○稲本 浄文・齋藤 孔隆・長谷川 千紗・川崎 順平・廣谷 功・土井 隆行
- P2A-19 ヒドロキシトリボロキシネート配位子を有する白金錯体のトランスメタリ化反応 (東工大資源研) ○掛谷 政輝・小坂田 耕太郎
- P2A-20 ニッケルNHC錯体によるハロゲン化アリールの酸化的付加および触媒作用 (福岡大理) ○宮崎 智史・古賀 裕二・松原 公紀
- P2A-21 パラジウム触媒を用いたポルフィリンの異常な置換位置での二量化反応 (京大院理) ○徳地 澄人・百合野 大雅・荒谷 直樹・忍久保 洋・大須賀 篤弘
- P2A-22 ホスフィン配位スチリルパラジウム錯体からのP-C還元的脱離反応機構 (京大化研) ○脇岡 正幸・中島 裕美子・小澤 文幸
- P2A-23 新規NHC-スルホナート配位子とそのパラジウム錯体の合成 (東大院工) 永井 雄介・河内 卓彌・○野崎 京子
- P2A-24 パラジウムおよび白金二核錯体のヘテロキラル会合と有機溶液の超音波応答性ゲル化 (阪大院基礎工) ○小宮 成義・村岡 貴子・飯田 将行・桑嶋 祐己・宮永 麻衣子・直田 健
- P2A-25 第二級チオアミド基を有する(S,C,S)および(S,N,S)ピンサー型Ni錯体の合成と電気化学特性 (東工大資源研・筑波大院数理解・筑波大TIMS) ○寺谷 拓也・小泉 武昭・神原 貴樹・山本 隆一
- P2A-26 メチル補酵素M還元酵素反応モデル:ニッケル(I)サイクラム錯体によるCH₃-S結合切断 (名大院理・名大物質国際研) ○西垣 潤一・松本 剛・巽 和行
- P2A-27 ジアミデート/NHC Pincer型錯体の合成と反応 (関西大化学生命工) ○原野 絢子・坂口 聡・ユー キョン・ジョン キョン
- P2A-28 11族金属錯体が付加する平面構造パラジウム四核錯体の構造と動的挙動 (東工大資源研) ○田邊 真・福田 智子・星野 剛・山田 哲行・小坂田 耕太郎
- P2A-29 三座配位型アニオン性NHC錯体:合成, 配位および不斉触媒反応 (関西大化学生命工) ○川上 美秋・坂口 聡・ユー キョン・ジョン キョン
- P2A-30 [Pt(dppe)(C₂H₄)]と非対称ジシランとの反応における逐次生成物の構造同定 (学習院大院理) ○高橋 真紀子・有井 秀和・持田 邦夫
- P2A-31 可視光により促進されるトリオルガノ白金-マンガン二核錯体のメチル基移動反応 (東農工大院工) ○小宮 三四郎・江角 整・小峰 伸之・平野 雅文
- P2A-32 新規な5員環1,2-オキサプラチナサイクルの合成と熱反応 (埼玉大院理工) ○中田 憲男・古川 範行・戸田 智之・石井 昭彦
- P2A-33 遷移金属結合型メタリ化ペプチドの合成と機能探索 (京大化研・京大院工・物・材機構ナノ有機セ・阪大院基礎工) ○高谷 光・中谷 昭彦・上杉 隆・磯崎 勝弘・笹野 大輔・清家 弘史・福井 貞之・岩谷 崇・直田 健・中村 正治
- P2A-34 三座ホスフィンを支持配位子とする直鎖状白金三核錯体と水銀塩との反応 (奈良女大理) ○細川 彩・中島 隆行・棚瀬 知明
- P2A-35 シクロヘプタトリエニル白金3核サンドイッチ錯体の合成と構造 (阪大院工) ○臼井 謙太郎・井上 亮・村橋 哲郎・生越 専介・黒沢 英夫

P2B会場 至誠館 S32号室

座長 山下 誠 (10:30~11:44)

- P2B-01 ジシラメタラサイクル骨格を有する鉄(II)錯体の合成と反応 (九大先導研) ○永島 英夫・砂田 祐輔
- P2B-02 酸化カップリング反応を経る複素環架橋有機金属分子ワイヤーの合成 (東工大資源研) ○城野 啓太・田中 裕也・小池 隆司・穂田 宗隆
- P2B-03 鉄触媒とグリニャール試薬によるアリールピリジンおよびイミンの直接アリール化反応 (東大院理) ○浅子 壮美・山川 健司・吉戒 直彦・中村 栄一
- P2B-04 カチオン性鉄触媒を用いた電子不足芳香環のア

- ルキンへの分子内ヒドロアリアル化反応 (広大院工)
米山 公啓・○井川 亮一・高木 謙
- P2B-05 鉄触媒によるヒドロゲルマンの脱水素縮合反応 (阪大院理) ○神谷 昌宏・板崎 真澄・中沢 浩
- P2B-06 ジアステレオ選択的閉環メタセシスを活用したクロスリンクによる動的ならせん分子の固定化 (阪大院理) ○山口 惇・福本 圭介・神川 憲
- P2B-07 (不飽和カルボキシラト) ルテニウム(II)錯体の分子内C-H結合切断反応を利用した不飽和カルボン酸の位置選択的重水素化反応 (東農工大院工) ○藤本 遼・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
- P2B-08 ルテニウム触媒を用いるヘテロ求核剤のオレフィンへの付加反応に関する研究 (同志社大院生命医科) ○東 翔子・竹中 洋登・大江 洋平・太田 哲男
- P2B-09 二核ルテニウムアザルテナシクロペンタジエン錯体の合成、構造および性質 (東工大院理工) ○神田 英行・高尾 俊郎・鈴木 寛治
- P2B-10 ジアミン配位子を有するアレーンルテニウム錯体によるトランスヒドロシアノ化反応 (東大院理工) ○亀崎 祥子・榎木 啓人・桑田 繁樹・碓屋 隆雄
- P2B-11 面性キラリティーを有するシクロペンタジエニルルテニウム錯体を用いたアリルエステルの触媒的不斉合成 (阪大院理) ○神林 直哉・鬼塚 清孝
- P2B-12 0価ルテニウム錯体触媒を用いるエチレンの選択的三量化反応 (京大院工) ○山本 啓介・高木 大介・松木 伸悟・和田 健司・年光 昭夫・近藤 輝幸
- P2B-13 架橋型シクロペンタジエニル配位子を用いた多核ルテニウムポリヒドリド錯体の合成と反応 (東大院理工) ○柳 貴子・大石 理貴・鈴木 寛治
- P2B-14 二置換型極性ポリノルボルネンの HPCL による光学分割と開環メタセシス重合によるキラルポリマーの合成 (岡山大院自然科学) 西原 康師・○土井 友紀子・伊澤 精祐・李 虹儀・井上 善彰・小島 正明・陳 竹亭・高木 謙太郎
- P2B-15 ルテニウム触媒をもちいたエナミンとプロパルギルエステルとの[3+2]型付加環化によるピロール類の新規合成法 (阪大院理) 福山 高英・○高橋 秀夫・柳 日馨
- P2B-16 酸素脱離基をもつアルケン類を用いたルテニウム触媒による芳香族炭素-水素結合の位置選択的官能基化反応 (慶大理工) ○荻原 陽平・田村 賢・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2B-17 Grubbs触媒を用いた閉環メタセシス (RCM) -酸化タンデム反応による2-キノロン誘導体新規合成法の開発 (北大院薬) ○加藤 宏茂・石亀 達也・大島 伸宏・星谷 尚亨・有澤 光弘・周東 智
- P2B-18 ポルフィリン錯体を出発物質としたペンタピロールが螺旋状に配位したキラル錯体の合成 (静岡大理化) ○坂井 伸太郎・宮澤 誠通・夏目 明彦・山西 克典・仁科 直子・近藤 満
- P2B-19 環状アルキル-コバルトカルボニル錯体の[4 + 2]付加環化反応 (東工大院理工) ○大井 勲・稲葉 健一・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- P2B-20 コバルタジチオレン-TTF-フラーレンダイマー錯体の合成、構造、及び物性 (東大院理) ○丸山 優史・松尾 豊・中村 栄一
- P2B-21 酸化コバルト担持金ナノ粒子触媒を用いたカルボニル化反応 (九大院理) ○原口 慎吾・濱崎 昭行・劉 小浩・徳永 信
- P2B-22 コバルト触媒アルキン[2 + 2 + 2]環化付加反応による高分子合成 (神奈川大工) ○杉山 雄樹・竹越 千恵・才野 直子・岡本 専太郎
- P2B-23 コバルト触媒によるグリニャール反応剤を用いた末端アルケンの内部アルケンへの異性化反応 (京大院工) ○小林 恒之・依光 英樹・大島 幸一郎
- P2B-24 ヘテロ芳香族環状トリオールボレート塩のロジウム触媒不斉1,4-付加反応 (北大院工) ○于 曉強・白井 智彦・山本 靖典・宮浦 憲夫
- P2B-25 Rh(IMes)(dppe)Clの合成とヒドロアシル化及び環化異性化反応への利用 (北大院薬) ○大西 英博・佐々木 隆行・齊藤 誠・佐藤 美洋
- P2B-26 ロジウム触媒によるアレン-インとアルデヒドの新規環化反応 (北大院薬) ○細谷 昭仁・大西 英博・佐藤 美洋
- P2B-27 チェニルカルベン錯体の発生と触媒的カルベン移動反応 (京大院工) ○常石 明日香・池田 優二・村井 征史・三木 康嗣・大江 浩一
- P2B-28 ロジウム触媒を用いるビニルエーテル類と有機金属試薬とのクロスカップリング反応 (阪大院工) ○宮田 佳典・藤井 佑樹・岩崎 孝紀・国安 均・神戸 宣明
- P2B-29 低配位リン原子を有する新規な一価二配位型配位子の合成とロジウム錯体への応用 (京大化研) ○松本 晃幸・笹森 貴裕・時任 宣博
- P2B-30 電子不足な不斉ジホスフィン配位子を用いたロジウム触媒による不斉1,4-付加反応 (岡山大院自然) ○是永 敏伸・大崎 和隆・前西 亮太・依馬 正・酒井 貴志
- P2B-31 ピンサー型シリル配位子を持つイリジウム錯体の合成と反応 (産総研) ○ファン ホンユン・リ ヨンファ・島田 茂
- P2B-32 新規pincer型三座配位子を用いた遷移金属錯体の合成とアルカンの脱水素化触媒への応用 (広島大院理) ○村主 拓弥・土肥 千里・松川 史郎・山本 陽介
- P2B-33 イリジウム触媒によるヘテロ芳香環C-Hアリアル化反応 (名大院理) ○山本 拓矢・ジョイン ベンワ・伊丹 健一郎
- P2B-34 シリカゲル担持コンパクトホスフィン-Ir錯体触媒による官能性芳香族化合物のオルト位ホウ素化反応 (北大理) ○川守田 創一郎・山崎 健司・大宮 寛久・澤村 正也
- P2B-35 イリジウム触媒を用いたアリアルケトンのビス(ピナコラート)ジボロンによるオルト位ホウ素化反応 (北大院工) ○伊藤 啓司・菊池 貴夫・石山 竜生・宮浦 憲夫
- P2B-36 イリジウム錯体触媒を用いた第1級アルコールと2-アルキンとのカップリング反応 (関西大化学生命工・関西大先端機構) ○畑中 慎太郎・大洞 康嗣・石井 康敬
- P2B-37 カチオン性イリジウム錯体触媒による1,3-ジケトンの内部アルキンに対する位置および立体選択的付加反応 (青山学院大理工) ○小野寺 玄・加藤 実・河野 諒・米谷 友里・武内 亮

P2C会場 明德館 M1号室

座長 松尾 豊 (10:30~11:38)

- P2C-01 マイクロフローシステムを用いたアルコキシカルボニル基を有するアリアルリチウム種の発生・反応 (京大院工) ○金 ヒジン・永木 愛一郎・吉田 潤一
- P2C-02 マイクロフローシステムを用いた Pd 触媒によるアリアルリチウム種のビニルハライド類とのクロスカップリング反応の開発 (京大院工) 永木 愛一郎・○高林 尚史・吉田 潤一
- P2C-03 四ヨウ化チタンを用いるシアノ-β-ケトエステ

ルのヨウ素化-環化による 2-ヨードピリジンの合成 (三重大院工) ○八谷 巖・南 有志・日置 陽介・清水 真

P2C-04 チタナシクロペンテンの生成とその反応 (東農工大院工) ○大石 茂樹・大美賀 馨・坪内 彰・武田 猛

P2C-05 ジルコニウム-ルテニウム異種金属二核錯体の合成と反応性 (東大院工) ○宮崎 貴匡・田辺 資明・荒芝 和也・結城 雅弘・三宅 由寛・西林 仁昭

P2C-06 分子状酸素を用いたバナジウム触媒-ルイス酸システムによる酸化的臭素化反応 (阪大院工) ○菊嶋 孝太郎・森内 敏之・平尾 俊一

P2C-07 ビス (シリル) シクロヘキサジエンを還元剤とする 3 価タンタル種の新しい発生法とエチレンの触媒的 3 量化反応 (阪大院基礎工) ○齊藤 輝彦・アルテアガ-ミューラー ロシオ・劔 隼人・柳川 正生・小田 精二・真島 和志

P2C-08 炭化タンタルおよび炭化ニオブを触媒としたスルフィドの過酸化水素酸化: 回収・再利用可能な高官能基選択的触媒 (静岡理工大理工) 桐原 正之・○伊藤 惇・野口 拓也・山本 純也・内藤 小百合・西村 優希

P2C-09 レニウム触媒によるフェノールの位置選択的アルキル化反応 (岡山大院自然) ○松木 崇・國信 洋一郎・高井 和彦

P2C-10 レニウム (I) 触媒によるジエン-イン類の環化反応: 含窒素環状化合物の選択的合成 (東工大院理工) ○荻部 雄輔・今井 理恵・鬼澤 裕二・草間 博之・岩澤 伸治

P2C-11 銅触媒による H-ホスホナート類と末端アルキン類の酸化的カップリング (産総研・アモイ大) ○ZHOU Yongbo・韓 立彪・GAO Yuxing・WANG Gang・CHEN Lu・XU Pengxiang・ZHAO Yufen

P2C-12 ケイ素置換不飽和ケトンへの共役付加とケイ素転位を利用する三置換エノールシリルエーテルの立体選択的合成反応 (東農工大院工) 坪内 彰・○江夏 晶子・菅野 亮・武田 猛

P2C-13 銅触媒によるジスルフィドとアミンを用いるスルフェンアミドの合成 (福島医大化学) ○谷口 暢一

P2C-14 半球型ホスフィン配位子を有する銅触媒を用いたヒドロシリル化反応 (京大院工) ○仙波 一彦・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

P2C-15 金クラスターとジベンゾチオフェン誘導体の気相反応に関する質量分析および理論的研究 (奈良女大理) ○竹内 孝江・高橋 彩佳・櫻井 宏昭

P2C-16 Tropos 配位子を有する金錯体の動的キラリティー制御と不斉触媒反応への応用 (東工大院理工) ○小島 雅史・相川 光介・三上 幸一

P2C-17 ホスホリルおよびアルキル基を導入した単核ホスファールケン-金(I)錯体の合成と触媒活性 (東工大院理工・東北大院理) 草野 修平・森田 昇・三上 幸一・○伊藤 繁和

P2C-18 金ナノ粒子触媒を用いたニトロ基の水素化による有機合成反応の開発 (九大院理) ○山根 義弘・濱崎 昭行・劉 小浩・石田 玉青・春田 正毅・徳永 信

P2C-19 亜鉛四核クラスター触媒による化学選択的エステル交換反応とアミン添加効果 (阪大院基礎工・阪大院工) ○前川 雄亮・岩崎 孝紀・林 結希子・大嶋 孝志・真島 和志

P2C-20 細孔性ネットワーク錯体内でのレチナル触媒的位置選択的異性化反応 (東大院工) ○小原 一郎・河野 正規・藤田 誠

P2C-21 ホウ素エノラートを經由する不斉 Mannich 型反応 (同志社大院工) ○時實 昌史・柳 博之・大江 洋平

・太田 哲男

P2C-22 オルトキノジメタンの[4+2]環化付加による有機ホウ素化合物の合成 (広島大院工) 吉田 拓人・○迎 真志・大下 浄治

P2C-23 新規なアルミニウム二座ルイス酸触媒: MAO/HNTf₂ (阪市大院工・東ソー・ファインケム) 島中 康夫・○広瀬 大智・有馬 寛子・西川 真治・加地 栄一・南 達哉

P2C-24 有機アルミニウム反応剤を活用する鉄触媒クロスカップリング反応 (京大院工・京大化研) ○河村 伸太郎・石塚 賢太郎・中村 正治

P2C-25 インジウム触媒を用いる β-アルキルピロールの選択的合成 (明大理工) ○青木 一樹・土本 晃久・五十嵐 基浩

P2C-26 インジウム触媒によるアルキンとヒドロシランを用いるインドール類の還元的アルキル化反応 (明大理工) ○神原 充孝・土本 晃久

P2C-27 X線結晶構造解析に基づくアリルインジウム種の構造解明とその反応性 (阪大院工) 安田 誠・○堺和 昌彦・馬場 章夫

P2C-28 ヨウ化インジウム、臭化ガリウム、臭化鉄触媒を用いたアルコールとエノールアセテートのカップリング反応 (阪大院工) 西本 能弘・○大西 祥晴・安田 誠・馬場 章夫

P2C-29 インジウム-シラン系触媒を用いるニトロベンゼン類の還元的変換反応 (東理大理工) 坂井 教郎・○藤井 宏治・鍋島 真也・小中原 猛雄

P2C-30 フェニルセレノ基を有する末端アルキンのヒドロスタニル化及びシリルスタニル化を利用する分子変換 (金沢大院自然科学) ○新宅 一樹・松本 直之・本田 光典・前多 肇・千木 昌人

P2C-31 スズアルコキシド触媒による 2-オキサゾリジノン類の合成 (阪大環境安全セ) ○小嶋 良太・角井 伸次・芝田 育也

P2C-32 ルイス酸を用いたプロパルギルカルコゲニドとグリオキシル酸エチルとの反応 (首都大院理工) ○柴垣 一輝・平林 一徳・清水 敏夫

P2C-33 新規なトリシリル及びトリスタンニルスタニンの合成とそのトランスメタル化反応 (埼玉大院理工) ○富澤 克哉・斎藤 雅一

P2C-34 2 価高周期 1 4 族元素を有するジピロメテン色素の光学特性の制御 (東大院理) ○櫛田 知克・小林 潤司・川島 隆幸

P2C-35 アシルポリシリルゲルマンとエノン類の熱反応 (倉敷芸術大院産科技) ○藤本 浩樹・仲 章伸・石川 満夫

P2C-36 ジリチオプレンボールの合成、構造、及び反応 (埼玉大院理工・分子研・首都大院理工) ○斎藤 雅一・坂口 正史・田嶋 智之・石村 和也・永瀬 茂・波田 雅彦

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 寒梅館クローバーホール

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 大嶋 孝志 (13:40~15:00)

O2-05 典型元素イリドを活用した高電子供与性カルベン配位子の合成 (東大院理) ○小林 潤司・中藤 慎也・谷田部 敦・川島 隆幸

O2-06 ロジウム触媒を用いた共役ジエンとカルボニル化合物の還元的カップリング反応 (長崎大工・東北大院工) ○木村 正成・野尻 大祐・廣川 慎吾・大井 秀一・井上 祥雄

O2-07 ロジウム触媒を用いた 1,4-エンインエステル類と一酸化炭素との[5+1]型付加環化反応によるレゾルシノール類の合成 (阪府大院理) ブランクール セリア・○福山 高英・大田 祐子・柳 日馨・ディーマン アンリーセ・フェンスターバンク ルイス・マラクリア マックス

O2-08 遷移金属触媒を用いる芳香族基質と内部アルキンとの酸化的カップリングによる縮合芳香族およびヘテロ芳香族化合物の合成 (阪大院工) ○佐藤 哲也・梅田 伸好・福谷 達矢・望田 諭嗣・山下 真奈・平野 康次・三浦 雅博

座長 国安 均 (15:05~16:25)

O2-09 イリジウム-サレン錯体を触媒に用いた C-H 結合のエナンチオ選択的官能基化 (九大院理) ○末松 英浩・香月 崑

O2-10 ロジウム触媒によるエナンチオ選択的な炭素-炭素結合活性化: 1-インダノールのジアステレオおよびエナンチオ選択的合成 (京大院工) ○重野 真徳・山本 泰河・村上 正浩

O2-11 ビス(ホスファエテニル)ピリジン配位子を有する鉄錯体の合成と性質 (京大化研) ○中島 裕美子・小澤 文幸

O2-12 含窒素ヘテロ環カルベン配位子を有する Cp*Fe 錯体を用いた芳香族 C-H 結合活性化およびボリル化反応 (名大院理・名大物質国際研) ○畑中 翼・大木 靖弘・巽 和行

座長 三浦 雅博 (16:30~17:30)

O2-13 様々な置換 TACN を持つ鉄錯体: 設計、合成、ATRP 触媒機能 (九大先導研・DIC(株)・川村理研) ○砂田 祐輔・甲斐 英知・河村 充展・渡辺 正敬・小池 展行・濱田 茜・早川 均・金 仁華・永島 英夫

O2-14 鉄-銅協同触媒による Grignard 反応剤の連続した反応 (京大院理) ○白川 英二・池田 大次・山口 滋・増井 誠二・林 民生

O2-15 鉄触媒存在下アルキンと芳香族化合物の反応 (佐賀大理工) 橋本 拓也・泉 隆行・○北村 二雄

座長 山口 茂弘 (17:35~18:35)

O2-16 遷移金属錯体によるシアナミドの N-CN 結合切断反応 (阪市大院理、神戸高専) ○中沢 浩・福本 晃造・大家 創・板崎 真澄

O2-17 meta-及び para-ジシラキノジメタンの合成、構造、及び反応性 (筑波大院数理) ○一戸 雅聡・野澤 竹志・永田 美千代・関口 章

O2-18 1,1'-ジシラ-4,4'-ビフェニルの合成・構造・性質 (京大化研) ○田邊 祐介・水畑 吉行・時任 宣博

第3日目 [9月11日(金)]

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 前多 肇 (9:00~10:20)

O3-01 ルイス酸触媒によるカルボニル化合物の不斉 α -ハロゲン化反応 (豊橋技科大) ○柴富 一孝・榎山 輝・小林 史人・武藤 翼・岩佐 精二

O3-02 アゾール類の銅触媒による C-H カップリング (神戸大院工) ○門口 大輝・藤原 大樹・山村 明・古川 博敏・森 敦紀

O3-03 銅触媒による5つの結合の開裂を伴う新規骨格転位反応 (東北大院理) ○中村 達・新木 利治・寺田 眞浩

O3-04 光・酸化デュアルクロミック有機金属ジチエニル

エテン錯体の合成とスイッチング機能 (東工大資源研・横浜市大・三菱化学科学技術研究センター) ○小池 隆司・本山 敬子・李 慧芳・畠山 允・立川 仁典・中村 振一郎・穂田 宗隆

ポスター・ショートトーク

P3A会場 至誠館 S22号室

座長 桑野 良一 (10:30~11:38)

P3A-01 二重結合の異性化とアザ-Petasis-Ferrier 転位の連続的な変換反応を利用した anti 選択的な光学活性 β -アミノアルデヒドの効率的合成 (東北大院理) ○戸田 泰徳・寺田 眞浩

P3A-02 Ni 触媒によるジエンインと電子欠乏性メチレンシクロプロパンとの間の[4+3+2]型環化付加反応 (東理大理・徳島文理薬) ○山崎 龍・前田 京太郎・中川 みなみ・北村 卓也・加藤 惟人・東屋 功・榎 飛雄真・斎藤 慎一

P3A-03 ニッケル錯体触媒を用いたトリイソプロピルシリルアセチレン、内部アセチレン及びノルボルネン誘導体との3成分交差反応 (中央大理工) ○菅澤 淳・緒方 賢一・福澤 信一

P3A-04 ニッケル触媒を用いたビニル亜鉛試薬によるアリールハライドのビニル化反応 (相模中研) ○山本 哲也・浦口 大輔・山川 哲

P3A-05 ニッケル錯体触媒を用いた選択的アルキン交差3量化反応 (中央大理工) ○緒方 賢一・菅澤 淳・福澤 信一

P3A-06 ニッケル触媒を用いたアクリルアミドとアルキンの交差二量化反応 (京大院工) ○倉橋 拓也・小山 一郎・松原 誠二郎

P3A-07 ニッケル触媒によるビニルアレーンのヒドロアリール化反応 (京大院工) ○中尾 佳亮・柏原 奈津子・カニバ キャロ S・檜山 爲次郎

P3A-08 ニッケル触媒によるアクリル酸エステルとアルキンの交差三量化反応を用いたトリエンとジエンの選択的合成 (京大院工) ○堀江 宏彰・倉橋 拓也・松原 誠二郎

P3A-09 イノン類を基質とするニッケル触媒による多成分連結反応 (千葉大院理) ○池末 悠衣・荒井 孝義

P3A-10 ニッケル触媒を用いたメチレンシクロプロパンの開環ヒドロアシル化による γ , δ -不飽和ケトン合成 (京大院工) ○谷口 弘樹・大村 智通・杉野目 道紀

P3A-11 アルキルスルフィドを基質とする新規クロスカップリング反応 (京大化研・京大生存基盤科研・九大先導研) ○石塚 賢太郎・清家 弘史・鬼東 聡明・畠山 琢次・稲永 純二・中村 正治

P3A-12 新規ホモ複核シッフ塩基触媒の開発と四置換不斉炭素中心を有するアミノ酸合成への応用 (東大院薬) ○陳 志華・古館 信・松永 茂樹・柴崎 正勝

P3A-13 ニッケル触媒を用いる末端シリルアセチレンの内部アルキンへの交差付加反応 (阪大院工) ○松山 直人・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博

P3A-14 Ni(0)触媒を用いた選択的交差ティッシュェンコ反応 (阪大院工) ○星本 陽一・生越 専介

P3A-15 オキサニッケラサイクルを介するアリル基、アルキン、有機亜鉛の高選択的カップリング反応 (長崎大院生産科学・長崎大工) ○十河 茉莉子・松藤 貴美子・木村 正成

P3A-16 パラジウム触媒によるアリルエステル類とアリールホウ酸の γ 位選択的および立体特異的アリルアリールカップリング反応 (北大理) ○大宮 寛久・榎田 祐輔・田辺 正人・李 棟・澤村 正也

- P3A-17 フェロセン配位子を用いたパラジウム触媒によるピシクロアルケン類に対する有機ボロン酸の不斉付加反応 (同志社大院工) ○鈴間 喜教・大江 洋平・太田 哲男
- P3A-18 硫黄修飾基板担持型パラジウム触媒の開発 (北大院薬・(株)フルヤ金属) ○星谷 尚亨・周東 智・有澤 光弘
- P3A-19 白金触媒とビニルシランを用いる炭素求電子剤のアリル化反応 (埼玉大院理工・筑波大院数理) 三浦 勝清・○藤本 真之・堀越 正裕・市川 淳士・細見 彰
- P3A-20 Pd-ジアミノホスフィンオキシド触媒系を用いるアリル位置換反応を利用したアレン類の不斉合成 (千葉大院薬) ○根本 哲宏・兼松 睦・田村 慎司・濱田 康正
- P3A-21 ビフェニレン置換ルテニウムホスフィン配位子 (R-Phos) から調製される高活性長寿命パラジウム触媒の応用研究: かさ高い芳香族ハロゲン化物を用いる鈴木-宮浦反応 (新潟大工・新潟大院自) ○星 隆・齋藤 一平・本間 知之・中澤 太一・鈴木 敏夫・萩原 久大
- P3A-22 環状および非環状アリールエーテル部位を有する新規ホスフィン配位子の合成と基質選択的触媒反応への利用 (関西大化学生命工・関西大先端機構) ○大洞 康嗣・本庄 美香・川島 直倫・石井 康敬
- P3A-23 β 水素を持つN-ヘテロ環カルベン配位ホスファ-パラダサイクルを用いた Buchwald-Hartwig アミノ化反応 (阪大院工) 南 達哉・○佐藤 光哉・河村 宅哉・畠中 康夫
- P3A-24 Pd 触媒を用いるアルキン類の分子内テルロカルバモイル化による α -アルキリデンラクタム類の合成 (阪大院工・阪歯大) ○永井 裕之・豊福 昌志・藤原 眞一・新池 孜・国安 均・神戸 宣明
- P3A-25 パラジウム触媒を用いたアリールボロン酸及びアリールボロン酸エステルの電気化学的ホモカップリング反応 (岡山大院自然) ○光藤 耕一・白神 卓也・家現 大輔・田中 秀雄
- P3A-26 カチオン性キラルパラジウム錯体を不斉Lewis酸触媒とする不斉四級炭素構築法の開発 (東工大院理工) ○三村 俊介・相川 光介・三上 幸一
- P3A-27 Pd(II)/モリブドバナドリル酸塩/酸素触媒系による活性オレフィンおよび単純オレフィンの酸化的アミノ化反応 (関西大化学生命工・関西大先端機構) ○清水 洋佑・大洞 康嗣・石井 康敬
- P3A-28 スタナフルオレンとジハロアレーンとの二重交差カップリング反応による縮合多環芳香族化合物の効率合成 (京大院工) ○長尾 育弘・清水 正毅・檜山 爲次郎
- P3A-29 ヒドラゾン配位子を用いたパラジウム触媒によるアリルアリールエーテルの Mizoroki-Heck 反応 (千葉大院工) 三野 孝・○小泉 知子・金田 智子・坂本 昌巳・藤田 力
- P3A-30 軸不斉アミノホスフィン配位子を用いたパラジウム触媒による不斉アリル位アルキル化における光学分割 (千葉大院工) 三野 孝・○涌井 和也・大石 隼輔・坂本 昌巳・藤田 力
- P3A-31 カルボキシインドール類の炭素-水素結合の切断と脱炭酸を伴う触媒的ジアリル化反応 (阪大院工) ○宮坂 充・福島 あづさ・佐藤 哲也・平野 康次・三浦 雅博
- P3A-32 ジヒドロベンゾフラン骨格を有するビスホスフィンの合成およびパラジウム触媒の配位子としての利用 (千葉大院工) 三野 孝・○小林 昇平・成瀬 義朗・

坂本 昌巳・藤田 力

- P3A-33 パラジウム錯体触媒によるアリールケイ素試薬を用いた芳香族化合物の直接的C-H結合アリール化反応 (東北大環保セ) ○船木 憲治・本田 真章・川井 洋・大井 秀一・井上 祥雄
- P3A-34 パラジウム触媒によるアルキニルボラートとアリールハライドの反応: 三置換アルケニルボリン酸エステルの立体選択的合成 (京大院工) ○石田 直樹・島本 康宏・村上 正浩
- P3A-35 パラジウム触媒による脱水素ダブルホスホリル化 (産総研) ○韓 立彪・小野 豊・島田 茂

P3B会場 至誠館 S32号室

座長 伊藤 肇 (10:30~11:44)

- P3B-01 鉄シリル錯体によるシアナミドとジメチルシアナミドの N-CN 結合切断反応の理論的研究 (名大院情報科・阪市大院理) ○ダヒー アブデルラーマン, A・古賀 伸明・中沢 浩
- P3B-02 鉄触媒を用いたグリニャール試薬と官能性ジェンモノエポキシドおよびアリルスルホネートの位置および立体選択的カップリング反応 (東工大院生命理工) ○秦 猛志・坂内 理英・大槻 葵・占部 弘和
- P3B-03 コバルト錯体へのアルキン π 配位を鍵とする分子ワイヤーの電子伝達能制御 (東工大資源研) ○田中裕也・小池 隆司・穂田 宗隆
- P3B-04 ガリウム架橋金属二核錯体の光化学的ガリレン転移反応 (群大院工) ○本橋 秀晃・村岡 貴子・上野 圭司
- P3B-05 四鉄骨格上での非平面型カルボカチオンの発生と性質 (京大化研) ○岡崎 雅明・宮城 一貴・高野 正人・小澤 文幸
- P3B-06 2つのジホスフィン金属ユニットが front-to-front 型で繋がれた大環状 P_4 二核錯体の合成 (広島大院理) ○水田 勉・稲見 裕太・久保 和幸・三吉 克彦
- P3B-07 穏和な条件下でのルテニウム担持触媒によるアルコールの選択的酸素酸化反応 (東北大環保セ) ○佐藤 徹雄・大井 秀一
- P3B-08 ルテニウム-アレニリデン錯体を鍵中間体とするエチニルシクロプロパンとアルデヒドおよびアルジミンとの触媒的 [3+2] 環化付加反応 (東大院工) ○森山 太一・遠藤 聡・三宅 由寛・西林 仁昭
- P3B-09 ヒドリド(ヒドロゲルミレン)ルテニウム錯体の合成, 構造および反応性 (東北大院理) ○古屋 智佳子・橋本 久子・飛田 博実
- P3B-10 CpRu(II) および CpFe(II) 錯体上における内部アルキンのピニリデン転位 (中央大理工) ○木村 祐介・池田 洋輔・武藤 雄一郎・石井 洋一
- P3B-11 非環式ジェンメタセシス重合による all-trans, defect-free 共役ポリマーの精密合成と定量的な末端官能基化 (奈良先端大物質) ○桑原 慎吾・山本 修央・藤木 道也・ゲーツ イブ・野村 琴広
- P3B-12 新規キラル Cp*Ru(PN)錯体を用いた対称イミド類の不斉水素化反応 (東工大院理工) 伊藤 正人・○日水 秋生・小林 知佳・碓屋 隆雄
- P3B-13 三方平面型カーバイド配位子を有する Ru₂Pt 異種3核錯体の合成と反応性 (阪府大院理) ○荻谷 賢二・竹本 真・藤原 秀紀・松坂 裕之
- P3B-14 Cp*RuCl(cod)錯体触媒における立体・電子効果の解明 (名大院工) ○山下 健・山本 芳彦・西山 久雄
- P3B-15 光学活性 Phebox-Ru 錯体を触媒とするアルキンとアルデヒドの不斉アルキニル化反応 (名大院工) ○浅井 良介・伊藤 淳一・西山 久雄

P3B-16 Tp 配位子を有するアルキル(ニトロシル)ルテニウム錯体の NO 挿入反応(長崎大院生産科学・長崎大工)○有川 康弘・田下 真也・馬越 啓介・大西 正義

P3B-17 オスmium骨格を基盤とするジホスフィン配位子の合成と光触媒的水素発生反応への応用(東大院工)○中島 一成・佐々木 晃逸・三宅 由寛・西林 仁昭

P3B-18 エチンジール架橋ビスシリレン二核タングステン錯体の構造と結合に関する理論的研究(京大院工)○レイ マウスミ・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・坂場 裕之・榊 茂好

P3B-19 アセチリド-シリレン錯体の窒素求核剤に対する反応性(東北大院理)○尾池 浩幸・権 垣相・坂場 裕之

P3B-20 シリルモリブデントリヒドリド錯体を触媒とするアルコール類の脱水素シリル化反応(横浜国大院工)○遠藤 智博・宮崎 信光・湊 盟

P3B-21 低原子価タングステンテトラホスフィン錯体上での有機不飽和小分子の反応(東大生研)○戴 琪琇・清野 秀岳・溝部 裕司

P3B-22 Ir₃MS₄ (M = Mo, W) キュバン型スルフィドクラスタの合成と変換(東大生研)○間中 勇太・森 浩之・清野 秀岳・溝部 裕司

P3B-23 ホスフェニウムを配位子とするモリブデン錯体の異性化経路に関する DFT 計算(お茶大院人間文化創成科学・阪大院理)○土田 敦子・中沢 浩・鷹野 景子

P3B-24 カチオン性ロジウム錯体触媒を用いた σ 及び π 結合の連続活性化: アリルプロパルギルエーテルのアレニルアルデヒド及びジエナールへの異性化反応(東農工大院工)○岡崎 恵理・柴田 祐・田中 健

P3B-25 カチオン性銀及びロジウム錯体の協奏触媒作用による 2-アルキニルベンズアルデヒドと環状 1,2-ジカルボニルとのエナンチオ選択的ラクトン化反応(東農工大院工)○北條 大樹・田中 健

P3B-26 カチオン性ロジウム(I)錯体触媒を用いたアルデヒドとアクリルアミドとの不斉ヒドロシル化反応(東農工大院工)○柴田 祐・田中 健

P3B-27 ロジウム触媒によるグルコースを用いたエンイン類の環化カルボニル化反応(奈良先端大物質)森本 積・○池田 圭一・垣内 喜代三

P3B-28 フッ素系アルコール部位を持つ軸不斉ホスフィン配位子の触媒的不斉合成への応用(神戸大院理)○森川 悟史・網井 秀樹

P3B-29 P B P ピンサー配位子を有する 9 族金属錯体の合成と性質(東大院工)○瀬川 泰知・長谷川 万紀・山下 誠・野崎 京子

P3B-30 アルキニルエステル類とアルキルボロン酸を原料とするロジウム触媒を用いた五連続カルボローションを経るフェノール類の合成反応(京大院理)○安原 祐一・西村 貴洋・林 民生

P3B-31 ロジウム触媒によるハロゲン化アルキル-一酸化炭素・エポキシドからのハロヒドリンエステル合成(東大院工)○児玉 俊輔・中野 幸司・ペルマナ イエッシン・野崎 京子

P3B-32 P,N-キレート配位子を持つシクロオクテン 9 族金属錯体と様々なヒドロシランとの反応(東北大院理)○鈴木 敏典・橋本 久子・飛田 博実

P3B-33 金属上に不斉点を有するイリジウム III 価シリルヒドリド錯体に対するアルキンの立体選択的な挿入反応(奈良女大理)○椿本 彩・浦 康之・片岡 靖隆

P3B-34 Cp*イリジウム錯体触媒を用いたスルホンアミドのアルコールによる高原子効率的 N-アルキル化反応

(京大院人環)○朱 明文・藤田 健一・山口 良平

P3B-35 NCN ピンサー型イリジウムアセテート錯体による炭素-水素結合の活性化(名大院工)○金田 智子・伊藤 淳一・西山 久雄

P3B-36 触媒種の可逆的相互変換をともなう含窒素複素環化合物の可逆的脱水素化-水素化反応(京大院人環)○藤田 健一・池田 知嘉子・高橋 禎憲・佐野 加奈・山口 良平

P3B-37 配位不飽和ロジウム(イリジウム)チオラート錯体による水素分子のヘテロリシスと C=O, C=N 結合の触媒的水素化反応(名大院理・名大物質国際研)○阪本 真由美・大木 靖弘・巽 和行

P3B-38 Ir(I)および Ru(II)三員環環状オレフィン錯体と C-C 結合活性化反応の理論的研究(京大院工)○谷村 雄大・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好

P3C会場 明德館 M1号室

座長 桑田 繁樹 (10:30~11:42)

P3C-01 トリメチルスタニルリチウムの内部アルキンへの付加反応を用いた多置換アルケンの選択的合成(東大院理)○上田 祥之・イリエシュ ラウレアン・辻 勇人・中村 栄一

P3C-02 不斉窒素官能基をもつアリルスズとスルホニルイミンとの 1,4-遠隔不斉誘導反応における置換基の効果(島根大総理工)○篠田 啓介・西垣内 寛・岩本 秀俊・宅和 暁男

P3C-03 高配位型アルキルスズ試剤を用いた求核的光アルキル化反応(島根大総理工)○長岡 洋平・西垣内 寛・岩本 秀俊・宅和 暁男

P3C-04 分子内活性化を利用したケイ素反応剤のパラジウム/銅触媒交差アルキルカップリング反応(京大院工)中尾 佳亮・○武田 聖英・檜山 爲次郎

P3C-05 シリルエチニル基を有するオリゴチオフェンの合成と光学特性(東工大院理工)小西 玄一・○隅 健太郎・浅井 健吾・水野 一彦

P3C-06 ビニルシランもしくはビニルゲルマンユニットを末端に有するフェニレンエチニレン誘導体の合成と性質(東海大開発工)○堤 紗理・片石 拓海・安西 文明・滋野 裕士・山田 悠介・平山 令明・中野 多一

P3C-07 非対称置換ジシリンの合成、構造、及び反応性(筑波大院数理)○村田 佳隆・一戸 雅聡・関口 章

P3C-08 ジシリリンとイソシアニドとの反応性: 1,2-ジシアノジシリンの予想外の生成(筑波大院数理)○竹内 勝彦・一戸 雅聡・関口 章

P3C-09 ポリアリールエチニルシラン類の光物理的特性(阪府大院工・金沢大院自然科学)○藤井 隆行・南田 圭太・前多 肇・水野 一彦

P3C-10 新規ビシクロ[1.1.1]ペンタシランの合成と反応(東北大院理)岩本 武明・○津島 大輔・磯部 寛之

P3C-11 新規三脚型四座配位子, トリス(アルキルチオメチルフェニル)シリル配位子を用いた遷移金属錯体の合成(群馬大院工・群馬大ケイ素センター)○武田 亘弘・渡辺 大亮・海野 雅史

P3C-12 ベンジルケイ素試剤を用いた α -ジケトン類の光ベンジル化反応におけるシリル基の構造的影響(島根大総理工)○恒川 真帆・西垣内 寛・岩本 秀俊・宅和 暁男

P3C-13 ビナフチル型アニリド-アルジミンアルミニウム錯体の合成と物性(京大化研)○林 一広・Jiang Changsheng・中島 裕美子・小澤 文幸・川端 猛夫

P3C-14 ホウ素上への着脱容易な配向基を利用した有機ボロン酸の位置選択的 C-H 結合シリル化反応(京大院

工) ○井原 秀樹・上田 明紀・杉野目 道紀
P3C-15 ジチエノ縮環1,2-ジヒドロ-1,2-ジボリンジアニオンの π 共役様式および吸収特性(名大院理) ○荒木 貴史・森 憲二・若宮 淳志・山口 茂弘
P3C-16 二核亜鉛ビスアミジナート触媒を用いた α -ケトエステルの不斉アルキル化反応(立教大院理) ○稲葉 正光・山中 正浩
P3C-17 有機二亜鉛種の1,4-付加を利用した新規タンデム反応による1,3-ジケトンを選択的合成(京大院工) ○定 むつみ・松原 誠二郎
P3C-18 金触媒によるアルキリデン1,3-転位を伴うO-プロピノイルアルドキシムの環化異性化反応(東北大院理) ○岡本 真士・中村 達・寺田 眞浩
P3C-19 グリニャール反応剤を還元剤として用いる金ナノ粒子合成(神戸大院工・東北大多元研) ○八田 知勇・杉江 敦司・蟹江 澄志・村松 淳司・森 敦紀
P3C-20 スルホン化ポリアニリン-金属ナノ粒子ハイブリッドレドックス触媒による水中アルコール酸化(阪大院工) ○齋尾 大輔・雨夜 徹・平尾 俊一
P3C-21 銀触媒による臭化アルキルとアルキルあるいはアリールグリニャール反応剤の交差カップリング反応(京大院工) ○染谷 英紀・依光 英樹・大島 幸一郎
P3C-22 銅(I)触媒を用いた1-シリル-2-ボリルシクロブタンの立体選択的合成(北大院理) ○豊田 昂・澤村 正也・伊藤 肇
P3C-23 かさ高いRind基を有する有機銅化合物の合成とその性質(理研基幹研) ○伊藤 幹直・橋爪 大輔・松尾 司・玉尾 皓平
P3C-24 金属触媒内包ポリシロキサゲル:銅触媒による α -アセトアミド類の原子移動型ラジカル環化反応(九大先導研・九大院総理工) ○湯浅 章弘・加茂 和幸・本山 幸弘・永島 英夫
P3C-25 銅触媒を用いたアラインの2量プロモアルキニル化(広島大院工) 吉田 拓人・○森下 隆実・大下 浄治
P3C-26 レニウムおよびマンガン触媒による β -ケトエステルとアルキンからの2-ピラノンの構築(岡山大院自然) ○西 光海・川田 篤志・國信 洋一郎・高井 和彦
P3C-27 レニウム触媒を用いたケテンシリルアセタールとカルボニル化合物の反応(関西大化学生命工) ○飼馬 健太・梅田 墨・西山 豊
P3C-28 二核バナジウム触媒による2-ナフトール類の不斉酸化カップリング反応(阪大産研) ○ドス ラジェッシュ・滝澤 忍・笹井 宏明
P3C-29 2-Anilidomethyl-pyridine 配位子を有するイミド配位バナジウム錯体の合成とオレフィンの配位/メタセシス重合(奈良先端大物質) ○張 樹・孫 文華・野村 琴広
P3C-30 キレートalkoxo(imino)pyridine 配位子を有するイミド配位バナジウムジアルキル錯体の合成・同定と反応性: 前周期遷移金属アルキル錯体とアルコールとの反応機構の解明(奈良先端大物質) ○野村 琴広・張 文娟・孫 文華
P3C-31 低原子価チタンアルコキシドの発生法とその反応性(神奈川大工) ○何 女青イ青・大野 千隼・松野 千加士・岡本 専太郎
P3C-32 官能基化Grignard反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アリール化反応(京工織大院工芸科学) ○兼平 真一・村松 雄介・原田 俊郎
P3C-33 アゾベンゼンにより誘起されるビス(シクロペンタジエニル)チタナサイクルにおけるシクロペンタジエニル配位子のカップリング反応(北大触セ・JSTシ

ーズイノベーション・愛教大) ○宋 志毅・謝 宜芳・中島 清彦・菅野 研一郎・高橋 保
P3C-34 メタロセン型触媒によるエチレン重合とアミン連鎖移動反応に関する理論的研究(京大院工) ○青木 勇司・嶋田 健一・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好
P3C-35 金属触媒を用いないGrignard試薬によるフルオロアルカンのC-C結合形成反応(福岡大理) ○石橋 朋果・古賀 裕二・松原 公紀
P3C-36 TMP塩基によるホウ素原子置換ベンゼンのオルトメタル化反応の開発(広島大院理) ○長江 沙織・河内 敦・山本 陽介
P3C-37 置換ヘプタトリエン誘導体のカルボリチオ化による7-endo-trig型環化反応(北大触セ・北大生命科学院・愛教大化学) ○五十嵐 絵里・任 申勇・中島 清彦・菅野 研一郎・高橋 保

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 寒梅館クローバーホール

口頭発表会場 寒梅館ハーディーホール

座長 寺田 眞浩 (13:40~15:00)

O3-05 ナフタレン誘導体の蛍光特性に及ぼすシリルエチニル基、シリルブタジニル基、およびシリルヘキサトリニル基の効果(金沢大院自然科学・阪府大院工・群馬大院工) ○前多 肇・南田 圭太・藤井 隆行・山路 稔・千木 昌人・水野 一彦
O3-06 ベルト形有機ケイ素シクロファン構造と包接挙動(群馬大院工) ○久新 莊一郎・内田 秀行・堀濱 康一・飯島 朋生・石田 真太郎・松本 英之
O3-07 ルテニウム/Me-BIPAM錯体によるアリアルボロン酸のアルデヒドへの不斉1,2-付加反応(北大院工) ○山本 靖典・栗原 一典・宮浦 憲夫
O3-08 ルテニウム触媒によるアレンとアルキン間での分子内[2+2]環化反応(北大院薬) ○齋藤 望・田中 雄樹・佐藤 美洋

座長 森 敦紀 (15:05~16:25)

O3-09 クラスタ骨格の柔軟性を用いた三核ルテニウム錯体上での炭素-炭素結合形成反応の開発(東工大院理工) ○高尾 俊郎・田原 淳士・守谷 誠・梶ヶ谷 真奈・鈴木 寛治
O3-10 芳香族炭素-水素結合の位置選択的切断を経る酸塩化物類を用いたカルボニル化合物の触媒的合成(慶大理工) ○河内 卓彌・浦野 誠也・田澤 葵・関 一・佐藤 光央・垣内 史敏
O3-11 末端カーバイド配位子へのセレンおよびテルル原子トランスファーによるセレンおよびテルロカルボニル錯体の合成と性質(中央大理工・お茶大院人間文化創成科学) ○武藤 雄一郎・小園 直輝・荒木 美峰・土田 敦子・鷹野 景子・石井 洋一
O3-12 ルテニウム触媒による芳香族アミドのオルト位炭素-水素結合の直接カルボニル化反応: 二座配向基の設計(阪大院工) ○井上 聡・塩田 博崇・福本 能也・茶谷 直人

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8月17日(月)まで):

有機金属部会会員 7,000円,
共催・協賛団体会員 10,000円
会員外 13,000円
学生 4,000円

当日 (8月18日(火)以降): 各1,000円増

懇親会 9月10日(木)19時00分~20時45分
於：ホテル京都ガーデンパレス
(京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町605)
会費：6,000円

参加登録予約申込方法 郵便振替(口座番号00910-2-94367 有機金属化学討論会)にてご送金ください。通信欄に(1)氏名(連記可)、(2)所属(省略せず記入)、(3)連絡先(郵便番号、電話番号を含む)、(4)会員資格、(5)懇親会参加の有無、を明記してください。送金手数料をご負担ください。キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。それ以降は受け付けません。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4
近畿化学協会 有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685
e-mail csjkinki@kinka.or.jp